

講義コード	11C0100711	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	英語リーディングⅠJ					小長谷 マサエ		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	主にリーディングの力を養う。近年、世界に流れる情報をすばやく捉えて読みとる能力が要求され、社会人になってからもこうした英語読解力が求められているため、速読力の向上を重視する。授業では、高校までに習ったベーシックな文法や英文読解の技術を復習しながら、速読で内容を把握できる力を訓練する。また、より高度な文にも対応できるよう、基礎的語彙を増やし正確な文法に支えられた読解力を培う。TOEIC のリーディング・セクションの概要も理解する								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 語彙数を高校レベルより200~300語程度増やす。 2. 英文をすばやく読むために必要な正確な文法を習得する。 3. 英文をざっと読んで (scanning/skimming)、大意をつかむ。 4. 日常生活に必要なベーシックな英語を読んで理解でき、英語の問いにも英語で回答し、英語で内容説明ができるようになる。 5. シャドーイングや音読で英語の自然なリズムを身につけ、リスニングに慣れる。 6. TOEIC のリーディング・セクションの問題形式を理解する。 								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次の授業に向けて教科書等を読み、理解する。 2. 担当講師から与えられた課題を行う。 3. 単語等、前回学習した内容を復習する。 4. 大学の WebClass が提供する e-learning を活用する。 5. テレビ、ラジオなどの語学講座や、インターネット上の英語関連サイト、参考書等を有効に使う。 上記の学修を自身で15時間以上行うこと。								
授業計画	<p>【第1回】～【第14回】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①読解の基本的テクニックを習得し、語彙力を増強する。 ②読解を支える基礎的文法を習得して、文構造を理解する。 ③速読・多読の訓練を行う。 ④ TOEIC のリーディング・セクションの問題形式を理解する。 <p>【第15回】 TOEIC 団体試験受験直前対策</p>								
成績評価の方法	中間テスト、小テスト等の各種テスト (60%)、授業への参加態度 (40%)								
フィードバックの内容									
教科書	各担当講師の指示に従う。								
指定図書	『TOEIC 新公式問題集 Vol. 6』 Educational Testing Service (著), 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営委員会 (編集) (国際ビジネスコミュニケーション協会) 2014年								
参考書									
教員からのお知らせ	<ol style="list-style-type: none"> ①教科書や辞書は担当の先生の指示に従ってください。 ②大学の Webclass が提供する e-learning を積極的に活用してください。TOEIC の e-learning を利用した場合の評価基準は、各担当の先生に確認してください。 ③ TOEIC 団体試験 (9月末~10月始め) の受験をお勧めします。入学から10月までに行われる TOEIC 試験で、各自の TOEIC スコア最高値が、経済学部で上位50位程度に入る場合、2年生から始まる English Intensive Class (EIC) に加入することができます。EIC に加入すると、TOEIC のスコアを伸ばし、英語運用能力全般を伸ばす EIC 限定授業を履修することができます。 								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									